

# 久喜市議会

令和6年9月定例会議

市長提出追加議案質疑通告

令和6年10月2日（水）

## 質疑通告者一覧

【議案第 37 号 工事請負契約の締結について（（仮称）久喜市立鷺宮義務教育学校校舎等整備（建築）工事）】

通告第 1 号 杉野 修 議員 ..... 1

【議案第 38 号 工事請負契約の締結について（（仮称）久喜市立鷺宮義務教育学校校舎等整備（電気設備）工事）】

通告第 1 号 杉野 修 議員 ..... 2

## ○ 通告第 1 号 杉野 修 議員

- (1) 久喜市の防災ハザードマップをもとにしたとき、新規設置予定の義務教育学校は、利根川決壊時に受ける洪水被害（想定浸水深等）や影響について、どのように想定・認識し設計したのか伺う。
- (2) 新設校舎建設においては、利根川決壊時を想定する必要がある。設計ではどのように検討されているか伺う。  
また、浸水を少しでも防止するために「止水板」を設置したり、床を高くした改善策を講じた学校もあるが、設計において、どのように反映しているか伺う。
- (3) 義務教育学校では、上内小学校、鷺宮小学校の児童が「前期課程」、また西中学校生徒が「後期課程」としてカリキュラムが組まれる。資料の設計においては職員室の面積において教諭の配置数はどのような計画か。
- (4) 各学校で屋上防水設備や校舎の劣化などによる雨漏り対策工事を行っているが、義務教育学校では新設校舎の建築にあたり、設計段階で特別な対策を講じた部分はあるか伺う。
- (5) 前期のうち 1～3 年生と後期の 7～9 年生とは、児童生徒の間に存在する体格差や心理面・発達段階での差があるが、校舎や教室、また運動場等でどんな配慮がなされているのか伺う。

議案第38号

工事請負契約の締結について（（仮称）久喜市立鷲宮義務教育学校校舎等整備（電気設備）工事）

○ 通告第1号 杉野 修 議員

- (1) 浸水被害を深刻に受けるのが特に「電気設備」とするのが常識的である。設計段階で、少なくとも3階以上に設備を垂直移動させることが一般的危機回避の対策であると考え。とりわけ受変電設備、自家発電設備、分電盤と付随する配電経路などの設備機器について国交省でも「設計段階での対策」を求めている。本件のそうした災害対策を加えた設計か伺う。